奈良県告示第三百二十三号

流である土砂災害警戒区域及び土砂災害特別警戒区域を次のとおり指定する。 第五十七号)第七条第一項及び第九条第一項の規定により、 土砂災害警戒区域等における土砂災害防止対策の推進に関する法律(平成十二年法律 土砂災害の発生原因が土石

令和元年十二月三日

奈良県知事 荒 井 正 吾

奈良県宇陀 大木事務所	とおり次の平面図の	のとおり	宇陀市大宇 1	のとおり	宇陀市大宇
理 理 理 で で で で で で で で で で で で で	とおり	次の平面図	字陀市大字 字陀市大字 三域 三域	次の平面図	院大熊 (○ 一) 土石 ※警戒区域
	土砂災害警戒 と 大	区域	区 域 の 名 称	区域	区 域 の 名 称
縦覧場所		土砂災害特別警戒区域	土	土砂災害警戒区域	土砂災害

及び宇陀市 土木事務所 奈良県宇陀	とおり、次の平面図の	のとおり	○五) 定栗野(○ 五) 土石	のとおり	字陀市大字 二 二 二 二 二 二 二 二 二 二 二 二 二 二 二 二 二 二 二
理 理 理 理 で で で で 市 た 機管	とおりで面図の	のとおり	下 下 下 下 下 下 下 下 下 下 大 十 五 六 十 五 六 十 五 六 十 五 五 五 五 五 五 五 五 五 五 五 五 五	のとおり	完 定 定 定 要 形 市 大 宇 で 元 十 五 七 石
理 役 形 た 機 管 で に 市 た 機 管	とおりで面図の	のとおり	字陀市大字 三) 土石 三) 土石	のとおり	完 定 定 要 形 市 大 宗 大 一 二) 土 石 ば
理 そ と で で で で で で で で で で で で 市 た 機 管	とおりで面図の	次の平面図	字陀市大字 院春日(〇 一) 土石	次の平面図	字陀市大字 〇一)土石
理 役所 危機管 機管	とおりで面図の	からおり	形上片岡 (下上片岡 (下上片岡 (下)土	かの平面図	字陀市大字 〇〇二)土 石流警戒区
理課の一般管			戒区域 石流特別警		域 石流警戒区

及び宇 定 京 良 県 宇 陀 市	とおりで面図の	のとおり	宇陀市大宇	のとおり	字陀市大字 十〇)土石
理 理 課 役所危機管 で で で で 市	とおりで面図の	次の平面図	字陀市大字 下栗野(〇 九) 土石 流特別警戒	次の平面図	字陀市大字 で栗野(〇 九)土石
理 役所危機管 機管	とおりで面図の	からおり	字陀市大字 院栗野(〇 流特別警戒	かの平面図	字陀市大字 〇八)土石
理 そ と で で で で で で で で で 市 た 機 管	とおりで面図の	次の平面図	字陀市大字 陀栗野(〇 〇七) 土石 流特別警戒	次の平面図	字陀市大字 〇七)土石
理 役 形 た 機 管 で 市 た 機 管	と お り 車 図 の	か とおり 図	字陀市大字 陀栗野(〇 六) 土石 流特別警戒	かとおり 四回図	完
理課役所危機管			区域流特別警戒		流警戒区域

とおりで画図の
とおりで回図の
と おり 平 面 図 の
と 次 の 平 面 図 の
と お り

大水事務所 ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	とおり 次の平面図の	のとおり	宇陀市大宇 宇陀市大宇	のとおり	○○一)土 ○○一)土
要 理 理 課 役 所 危 機 管 市	とおりで面図の	のとおり	字陀市大字 陀栗野(〇 流特別警戒	次の平面図	院 栗 野 () 土石 流 警 戒 区 域
要 理 理 理 課 で で で で で で で で で で で で で	とおりで面図の	のとおり	字陀市大字 陀栗野(〇 一八) 土石 二八) 土石	次の平面図	完 定 定 要 形 市 大 宗 形 一 八) 土 石
型課 受が宇陀市 投所危機管 で で で で で で で で で で で で で	とおりで面図の	次の平面図	字陀市大字 陀栗野(〇 一七) 土石 元七) 土石	次の平面図	完 定 定 要 形 一 七) 土 石 七 二 七 二 七 二 七 二 七 二 七 二 七 二 七 二 七 二 五 五 五 五 五 五 五 五 五 五 五 五 五
理 理 理 理 悪 で で に 市 た 機 管 で 市	とおりで面図の	から とおり	字陀市大字 陀栗野(〇 一六) 土石	のとおり	宗陀市大宇 一六) 土石
理課の一般管			区域流特別警戒		流警戒区域

- - - - - - - - - - - - - - - - - - -	とおりで面図の	のとおり	○○六)土 ○○六)土	のとおり	字陀市大字
要 理 理 課 役所 危機管 で 市	とおりで面図の	のとおり	戒区域 一 ○ ○ 五) 土 一 ○ 五) 土 一 ○ 五) 土	のとおり	域 石流警戒区 上
要課 型課 受所危機管 で言陀市 で言陀市	とおりで面図の	次の平面図	形 ○○四)土 ○○四)土 一次和田(一次和田(一次和田(一次和田(次の平面図	字陀市大字 一〇〇四)土 一〇〇四)土
型課 受が宇陀市 とが宇陀市 を で で で で で で で で た で た で た の が り た り た り た り た り た り た り た り た り た り	とおり	次の平面図	字陀市大字 〇〇三)土 石流特別警	次の平面図	字陀市大字 〇〇三)土 石流警戒区
理 理 理 悪 で で で で で で で で で で で で 市	とおりで面図の	から おり できる とおり できる できる できる できる かい こうしょう かいしょう かいしゃ かいしょう かいしょう かいしょく かいしょく かいしょく かいしょく かいしょく かいしょく かいしょく かいしょく かいしゃ かいしょく かいしゃ かいしょく かいしん しん いいしょく いいしょく かいしょく いいしょく いいしょく いいしょく いいり	形 字 陀 市 大 字 下 次 市 大 字 下 市 大 字 工) 土 土	のとおり	域 「 「 「 「 「 「 「 で 「 一 一 一 二) 土 土 土
理課機管			戒区域 石流特別警		域石流警戒区

の と お の 平 面 図
とおり図
の と お り 平 面 図
か と お り 平 面 図
の と お り

及び宇陀市 大木事務所 京良県宇陀	とおりで面図の	のとおり	四)土石流 上石流	のとおり	四) 宝陀市大宇 三 二 二 二 二 二 二 二 二 二 二 二 二 二
理 理 理 課 役 所 危 機 管	とおりで面図の	のとおり	域 特別警戒区 三)土石流	のとおり	等 院 牧 (〇) 学 戒 区域
理 理 理 理 理 で 学 陀 市 後 管	とおりで面図の	のとおり	域 特別警戒区 (○○)	次の平面図	等 下 牧 () 土 石 流
理 そ き り で で で で で で で で で で で で で	とおり	次の平面図	字陀市大字 門 生石流 下牧(〇〇	次の平面図	等 下牧(〇) 十) 土石流
理 役所 危機管 機管	と お り の の の の の の の の の の	の と お り 図	戒区域 一 一 一 一 一 一 一 一 一 四) 土 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 十 十 十 十 十 十 十 十 十 十 十 十 十	の と お り 図	域 「一 「一 「一 「一 「一 「一 「一 「一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一
理課稅所危機管			戒区域石流特別警		域石流警戒区

及び宇 下市 大木事務所 京良県宇陀	とおりで面図の	のとおり	九)土石流	のとおり	九) 土石流
理 理 理 理 で で で で 市 た 機 管	とおりで面図の	のとおり	域 特別警戒区 下文宗	のとおり	警戒区域 () () () () () () () () () () () () () (
理 提 で で で で で で で で で で で で で	とおりで面図の	次の平面図	域 特別警戒区 生石流	次の平面図	警戒区域 管戒区域
理 役 形 危 機 管 で 声 た 機 管	とおり	次の平面図	下 下 下 大) 十 大) 十 十 十 十 十 十 十 十 十 十 十 十 六 六 六 十 十 六 六 六 六 六 六 六 六 六 六 六 六 六	次の平面図	警戒区域 警戒区域
理 役 形 危 機 管 で 市 た 機 管	とおりで面図の	かの平面図	域 特別警戒区 (○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○	かの平面図	警戒区域 整戒区域
理課機管			域 特別警戒区		警戒区域

及び宇陀市 土木事務所 京良県宇陀	とおりで面図の	のとおり	〇〇一) 空 空 空 一) 土	のとおり	○○一)土○○一)土
理 理 理 理 で 学 で 市 た 機 管 で 市	とおりで面図の	のとおり	一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 三) 土 一 二) 土 一 二) 土 一 二 十 十 十 十 十 十 十 十 十 十 十 十 十	のとおり	域 「 「 「 に に 所 生 田 (一 二) 土 土
理課 受所危機管 で学院市 世課 で学院市	とおりで面図の	次の平面図	一 一 一 一 一 一 二) 土 一 二) 土 一 二) 土 二 土	次の平面図	字陀市大字 〇〇二)土 石流警戒区
理課 役所危機管 で で で で で で 市 た 機 管	とおりで面図の	次の平面図	形麻生田 (下麻生田 (下流特別警	次の平面図	字陀市大字 〇〇一)土 石流警戒区
理 そ き き り で に で で で で で で で で で で で で で	とおりで面図の	かとおり ア 面図	域 特別警戒区 特別警戒区	かとおり ア 面図	警戒区域 警戒区域
理課の危機管			域 特別警戒区		警戒区域

を 大木事務所 が学陀市	とおりで面図の	のとおり 平面図	○五) 定黒木(○ 五) 土石	次の平面図	字陀市大字 〇五)土石
理 理 理 理 理 理 悪 で に 市 た 機管	とおりで面図の	のとおり	区域 区域 区域 区域 区域 区域	のとおり	完 字 下 下 市 大 宇 下 下 市 大 宇 下 下 市 大 宇 元 二 二 二 二 二 二 二 二 二 二 二 二 二 二 二 二 二 二
理課 理課 理課 で で で で で で で で で で で で で	とおりで面図の	次の平面図	字陀市大字 () 土石 () 土石 () 土石	次の平面図	字陀市大字 で黒木(〇 三) 土石
理 提 で で で で で で で で で で で で で	とおりで面図の	次の平面図	字陀市大字 空域 区域	次の平面図	字陀市大字 一 二 土石
理 役 形 た 機 管 で 市	とおりで面図の	のとおり	医域 区域 区域 区域 区域 区域 区域	かの平面図	完 定 無 六 等 戒 等 戒 区 域
理課機管			戒区域 石流特別警		域石流警戒区

及び宇陀市 大木事務所 京良県宇陀	とおりで面図の	のとおり	○○二)土 ○○二)土	のとおり	宇陀市大宇
理 理 理 理 理 理 で で で 市 た 機 管	とおりで面図の	のとおり	一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 十 十 一 一 十 十 十 十 十 十 十 十 十 十 十 十 十	か とおり	字陀市大字 「一)土 「一)土
理 理 理 理 理 で 学 陀 市 後 管	とおりで面図の	次の平面図	字陀市大字 陀黒木(〇 十〇) 土石 大字	のとおり	字陀市大字 一〇)土石
理 そ き り で で で で で で で で で で で で で	とおりで面図の	次の平面図	字陀市大字 で黒木(〇 大) 土石 ボ特別警戒	次の平面図	字陀市大字 〇七)土石 流警戒区域
理 役 形 た 後 管 で で で で 市 た 機 管	とおりで面図の	かとおり ア 面図	字陀市大字 院黒木(〇 六) 土石 ズ特別警戒	からおり	字陀市大字 〇六)土石 城警戒区域
理課			区域流特別警戒		流警戒区域

及び宇陀市 土木事務所 奈良県宇陀	とおり、次の平面図の	のとおり	○二) 全 下 一 二) 十 五 一	のとおり	字陀市大字 土石
理 理 理 課 役 所 危 機 管	とおりで面図の	のとおり	字陀市大字 で西山(〇 一) 土石 一) 土石	のとおり	字陀市大字 一) 土石
理 役所 危機管 機管	とおりで面図の	かの平面図	完 定 定 定 定 定 之 五) 土 五 、 土 二 二 二 二 二 二 二 二 二 二 二 二 二	次の平面図	「 学院市大字 で下宮奥(石流警戒区
理 そ と で で で で で で で で で で で で 市 た 機 管	とおりで面図の	次の平面図	完 定 下 定 で 下 宮 奥 (の の の の の の と 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、	次の平面図	字陀市大字 〇〇四)土 石流警戒区
理 役 形 た 機 管 で き を 形 た 機 管	とおりで面図の	のとおり	形下宫奥 (下宫奥 (不流特別警	かの平面図	「 学陀市大字 で下宮奥(石流警戒区
理課の一般管			戒区域 石流特別警		域石流警戒区

及び宇陀市 大木事務所 京良県宇陀	とおりで面図の	のとおり	○二)土石○二)土石	のとおり	字陀市大字
理 理 理 理 理 理 で で で 市 で 形 危 機 管	とおりで面図の	のとおり	字陀市大字 () 上石 () 上石	かの 平面図	字陀市大字 〇二)土石
理 理 理 理 理 で 学 で 市 後 管	とおりで面図の	次の平面図	字陀市大字 〇一)土石 二、一、土石 三、一、土石	次の平面図	字陀市大字 〇一)土石
理 役所 危機管 機管	とおりで面図の	次の平面図	字陀市大字 で西山(〇 本特別警戒	次の平面図	字陀市大字 〇五)土石
理 役所 危機管 機管	と お り 平 面 図 の	の と お り 図	医	のとおり 平面図	完
理課 役所危機管			区域流特別警戒		流警戒区域

及び宇陀市 大木事務所 京良県宇陀	とおりで面図の	のとおり	○七) 土石○七) 土石	のとおり	字陀市大字 一〇七)土石
理 理 課 理 課 で で で で で 市 た 機 管	とおりで面図の	のとおり	字陀市大字 () () () () () () () () () () () () ()	のとおり	字陀市大字 一
理 理 理 理 理 で 学 で 市 後 管	とおりで面図の	次の平面図	字陀市大字 () () () () () () () () () ()	のとおり	字陀市大字 〇五)土石
理 理 理 理 悪 で 学 で 市 た 機 管	とおり	次の平面図	字陀市大字 で半阪(〇 で半阪(〇 ボ特別警戒	次の平面図	字陀市大字 〇四)土石
理 役 形 た 機 管 で き を 形 た 機 管	とおりで面図の	からおり	字陀市大字 () 土石 () 土石 () 土石	かの平面図	字陀市大字 〇三)土石
理課 役所危機管			区域流特別警戒		流警戒区域

及び宇 定 京 良 県 宇 陀 市	とおりの平面図の	のとおり	字陀市大字	のとおり	字 に 市 大 宇 に 市 大 宇
理 理 理 理 で で で で で で で で 市 で で で で 市 で 市	とおりで面図の	次の平面図	字陀市大字 下本郷(〇 六) 土石 流特別警戒	次の平面図	字陀市大字 一
理 役所危機管 機管	とおりで面図の	からおり	字陀市大字 で本郷(〇 の四) 土石 流特別警戒	かの平面図	完 定本郷(○ ○四) 土石
理 そ と で で で で で で で で で 市 た 機 管	とおりで面図の	次の平面図	字陀市大字 陀本郷(〇 〇二) 土石 流特別警戒	次の平面図	字陀市大字 〇二)土石
理 役 形 た 機 管 で 市 た 機 管	と お り の の の の の の の の の の	か とおり 図	字陀市大字 陀本郷(〇 〇一) 土石 流特別警戒	かとおり 四回図	完
理課役所危機管			区域流特別警戒		流警戒区域

及び宇陀市 土木事務所 京良県宇陀	とおり次の平面図の	のとおり	一五) 一五) 土石	のとおり	一五 一五 土石
理 理 理 理 で で で で で 市 で で で 市 で で で 市 で 市	とおりで面図の	のとおり	字陀市大字 院本郷(〇 一二) 土石 一二) 土石	かる 平面図	字陀市大字 一二)土石 一二)土石
理 役所 危機管 機管	とおりで面図の	のとおり	医	のとおり	完 定 定 本郷 (○ 土石
理 そ と で で で で で で で で で 市 た 機 管	とおりで面図の	次の平面図	字陀市大字 院本郷(〇 十二〇) 土石	次の平面図	宗陀市大字 一〇)土石
理 役 形 た 機 管 で 市 た 機 管	とおりで面図の	か とおり 図	区域 区域 区域 区域 区域 区域 区域	かとおり ア 面図	完 定 定 本 郷 (○ 九) 土 石 域
理課役所危機管			区域流特別警戒		流警戒区域

及び宇陀市 京良県宇陀	とおりで面図の	のとおり	○六)土石 ○六)土石	のとおり	宇陀市大宇
理 理 理 課 役 所 危 機 管	とおりで面図の	のとおり	字陀市大字 () 五)土石 () 土石 () 土石	のとおり	宇陀市大宇 〇五) 土石
理 役 形 危機管 で で で で で 市 た 機管	とおりで面図の	次の平面図	字陀市大字 で宮奥(〇 一四) 土石 一四)土石	次の平面図	宇陀市大宇 〇四)土石
理 理 理 理 悪 で 学 で 市 た 機 管	とおり	次の平面図	字陀市大字 で宮奥(〇 二) 土石 ボ特別警戒	次の平面図	宇陀市大宇 1
理 役 形 た 機 管 で き を 形 た 機 管	とおりで面図の	からおり	字陀市大字 () 土石 () 土石 () 土石	かの平面図	宇陀市大宇 1
理課 役所危機管			区域流特別警戒		流警戒区域

及び宇陀市 土木事務所 奈良県宇陀	とおりで面図の	のとおり	下宮奥 (○ 十一) 十石	のとおり	下宮奥 下宮奥 (○
理 理 理 課 役 所 危 機 管 で 市	とおりで面図の	次の平面図	字陀市大字 陀宮奥(〇 一〇) 土石 元等別警戒	次の平面図	宇陀市大宇 下宮奥(〇 土石
理 役 形 た 機 管 で き 院 市 機 管	とおりで面図の	からおり	字陀市大字 () 土石 () 土石 () 土石	からおり	字陀市大字 〇九)土石
理 そ と で で で で で で で で で で で 市 で で 市 で 市	とおりで面図の	次の平面図	下字陀市大字 ○八)土石 ○八)土石	次の平面図	字陀市大字 〇八) 土石
理 役 形 た き 良 県 宇 陀 市 機 管	と お り 平 面 図 の	の と お り 図	区域 区域 区域 区域 区域 区域 区域 区域 区域 区域	の と お り 図	院宮奥(○ 七)土石 二十二 二十二 二十二 二十二 二十二 二十二 二十二 二十二 二十二 二十
理課役所危機管			区域 流特別警戒		流警戒区域

及び宇陀市 大木事務所 京良県宇陀	とおりで面図の	のとおり	一六) 上石 一六) 十六 十六 十六 十六 十六 十六 十六 十六 十六 十六	のとおり	字陀市大字 一六) 土石
理 理 課 理 課 で で で で で 市 た 機 管	とおりで面図の	のとおり	字陀市大字 下宫奥(〇 一五)土石 一五)土石	のとおり	宇陀市大宇 一五) 土石
理 理 理 理 理 で 学 で 市 後 管	とおりで面図の	のとおり	字陀市大字 下宫奥(〇 上石 下宫奥(〇	のとおり	宇陀市大宇 一四) 土石
理 理 理 理 悪 で 学 で 市 た 機 管	とおり	次の平面図	字陀市大字 陀宮奥(〇 一三) 土石 一三) 土石	次の平面図	宇陀市大宇 一三)土石
理 役所 危機管 機管	とおりで面図の	のとおり	字陀市大字 陀宮奥(〇 一二) 土石 一二) 土石	からおり	宇陀市大宇 一二)土石 一二)土石
理課 役所危機管			区域流特別警戒		流警戒区域

及び宇陀市 大木事務所 下 で 市	とおりで面図の	のとおり	二一) 土石	のとおり	宇陀市大宇 土石
理 理 理 課 役 所 危 機 管	とおりで面図の	のとおり	字陀市大字 院宮奥(〇 二〇) 土石 二〇) 土石	のとおり	宇陀市大宇 二〇) 土石
理 理 理 理 理 で 学 で 市 後 管	とおりで面図の	次の平面図	字陀市大字 下宫奥(〇 一九) 土石 一九) 土石	次の平面図	宇陀市大宇 一九)土石
理 役所 危機管 機管	とおりで面図の	次の平面図	字陀市大字 院宮奥(〇 一八) 土石	次の平面図	宇陀市大宇 一八) 土石 城警戒区域
理 役所 危機管 機管	と お り 平 面 図 の	の と お り 図	医	のとおり 平面図	完 定 定 定 定 要 (○ 土 五 大 宇 に 大 宇 に 大 宇 に 大 宇 に 大 宇 に 大 に 大 に の し 、 し も し に し に し に し に し に し に し に し に に に に に に に に に に に に に
理課 役所危機管			区域流特別警戒		流警戒区域

及び宇陀市 大木事務所 京良県宇陀	とおりで面図の	のとおり	二八) 土石	のとおり	字陀市大字 二八) 土石
理 理 課 理 課 で で で で で 市 た 機 管	とおりで面図の	のとおり	字陀市大字 院宮奥(〇 二七)土石 二七)土石	のとおり	宇陀市大宇 二七)土石 二七)土石
理 理 理 理 理 で 学 で 市 後 管	とおりで面図の	次の平面図	字陀市大字 定域 三六)土石 二六)土石	のとおり	宇陀市大宇 二六)土石
理 理 理 理 悪 で 学 で 市 た 機 管	とおり	次の平面図	字陀市大字 陀宮奥(〇 二五) 土石 二五) 土石	次の平面図	宇陀市大宇 二五)土石
理 役 形 た 機 管 で き を 形 た 機 管	とおりで面図の	かとおり ア 面図	字陀市大字 定域 三四)土石 二四)土石	かの平面図	宇陀市大宇 二四)土石 二四)土石
理課 役所危機管			区域流特別警戒		流警戒区域

		区域		
		流特別警戒		流警戒区域
		三〇) 土石		三〇 土石
とおり	のとおり	陀宮奥(○	のとおり	陀宮奥 (〇
次の平面図の	次の平面図	宇陀市大宇	次の平面図	宇陀市大宇
		区域		
		流特別警戒		流警戒区域
		二九)土石		二九)土石
とおり	のとおり	陀宮奥(○	のとおり	陀宮奥 (〇
次の平面図の	次の平面図	宇陀市大宇	次の平面図	宇陀市大宇
		区域		
		流特別警戒		流警戒区域

び表の縦覧場所に備え置いて一般の縦覧に供する。 「次の平面図」は省略し、その図面を奈良県県土マネジメント部砂防・災害対策課及